

## 第 41 回東日本新人選手権競漕大会他の運営の一部変更その他について

平成 30 年 9 月 28 日  
一般社団法人東京都ボート協会  
競技本部  
普及本部

いつも弊協会の大会運営へのご理解とご協力、ありがとうございます。

さて第 41 回東日本選手権競漕大会他については、過日大会要項を公表致しました。

ここで戸田コースにおいて艇の航行に影響を与えている藻の最近の状況を考慮し、本大会は以下の様にその運営方法を一部変更することに致しました。

即ち関係各位のご努力によりかなり状況は改善されてきてはおりますが、完全に正常な状態に復帰するには至っておらず、特に第 1 レーンでは除去作業で切断された藻等が集積し易く、舵手付艇については、それらがラダーに絡まって進行方向に影響を受け易い状態となっております。

このため本大会については、一部要項を以下の様に変更して実施致します：

1. 本大会における舵手付艇の種目（東日本新人選手権、谷古楯争奪マスターズ、東日本中学新人選手権および小学生レガッタにおける 8+,4+,4X+および KNF）については、第 1 レーンの使用を中止し、2～6 レーン使用の最大 5 ハイレースとします。その他の種目については 1～6 レーン使用の最大 6 ハイレースとします。
2. 準決勝や決勝レースにおけるレーン割り当てにおけるレーン優先順位を通常の 3→4→2→5→1→6 ではなく、3→4→2→5→6→1 に変更します。最大 5 ハイレースとする種目については、3→4→2→5→6 の順となります。
3. オープン参加についても、上記最大 5 ハイレースとする種目については、1 レーンは使用せず、2～6 レーンで空いているレーンがある場合に漕出可能とします。

以上、コースの状況に鑑み、安全性と公平性を優先させた措置であることに関係各位の御理解とご協力をお願いする次第であります。

なおこうした措置等の関係から、大会スケジュールを先日 HP にアップしたものを修正し、改めて「確定版」として掲示致します。

また今後共状況により大会運営について適宜必要事項等を伝達する場合がありますので、引き続き弊協会の HP、大会当日の会場における放送、掲示板への各種掲示等にはご注意を宜しくお願い致します。

以上